

看護しずおか[🌿]

いい夫婦記念日特集

がんばる看護職夫婦 P4・5

研修報告

看護師の成長を促す看護リフレクション P6・7

～実践から～学び新たな看護を創造する

先人に聞く 忘れられない看護

妊婦に寄り添う助産師として(第4回) P3

シリーズ 活躍する認定看護師

がん放射線療法看護認定看護師 P8

平成30年度

Vol.4



うまれたばかり
これから大きくなるぞ！

会員数 21,026名 (平成30年11月1日 現在)

- 保健師・・・544名
- 看護師・・・18,885名
- 助産師・・・798名
- 准看護師・・・799名



公益社団法人 静岡県看護協会

静岡県看護協会

検索

<http://www.shizuoka-na.jp>

【静岡県看護協会】
お気軽にご利用下さい。



平成30年度第3回定時理事会報告

■ 開催日時 平成30年10月23日(火)

■ 会 場 静岡県看護協会第1会議室

出席理事:15名、欠席理事6名 定款第38条に基づき、定足数12名を満たしていることを確認
出席監事:1名、欠席監事:2名

1.協議事項(すべての事項について承認される)

- ①平成30年度中間事業報告
 - ・会務庶務報告
 - ・教育研修部報告
 - ・事業部報告
 - ・ナースセンター報告
- ②平成30年度中間会計報告

2.報告事項

- ①代表理事・業務執行理事の職務の執行状況報告(看護協会・行政機関・関係団体会議等への出席状況)
- ②関係機関、関係団体の役員、委員の就任について
- ③平成31年度「看護の日・週間」企画実行委員会委員について
- ④会員入会の申請状況について
- ⑤第49回日本看護学会—慢性期看護—学術集会について

平成31年度改選役員及び推薦委員への立候補の届出について〈公募〉

■ 選挙管理委員会からのお知らせ

平成31年6月28日(金)に開催される平成31年度定時総会において、改選役員および推薦委員の選挙を実施いたしますので、立候補並びに受付期間についてお知らせいたします。
(任期は平成31年6月定時総会終結後～平成33年6月定時総会終結まで)

公募役員及び推薦委員	・改選人数と役職名 1.役員21人 (1)会長1人、副会長2人 (2)理事8人(専務理事1人、常務理事2人、保健師職能理事1人、助産師職能理事1人、看護師職能理事2人、准看護師理事1人) (3)地区理事8人(賀茂・熱海・伊東・東部・富士・静岡、志太・榛原・中東・遠、西部) (4)監事2人 2.推薦委員8人
立候補の方法	役員に立候補しようとする者は、正会員5名以上の推薦を受けて届け出なければならない。(定款細則第19条より)
届出の方法	立候補届け出用紙に記入の上、下記宛先に郵送してください。用紙は事務局に請求するか静岡県看護協会ホームページ【お知らせ】情報からダウンロードしてください。
宛 先	〒422-8067静岡市駿河区南町14番25号エスパティオ3階 公益社団法人静岡県看護協会 選挙管理委員会 宛
公募期間	平成30年12月1日(土)～平成31年2月28日(木)

平成30年度秋の叙勲 おめでとうございます。

瑞宝単光章(看護業務功労)

鈴木 千春 氏

(元榛原総合病院 看護部長)





先人に聞く 忘れられない看護

妊婦に寄り添う助産師として

引き続き、富士宮市で50年以上にわたり、6000人弱の赤ちゃんを取り上げ、現役助産師として活躍する深澤静江さんのお話をお届けします。

深澤 静江さん



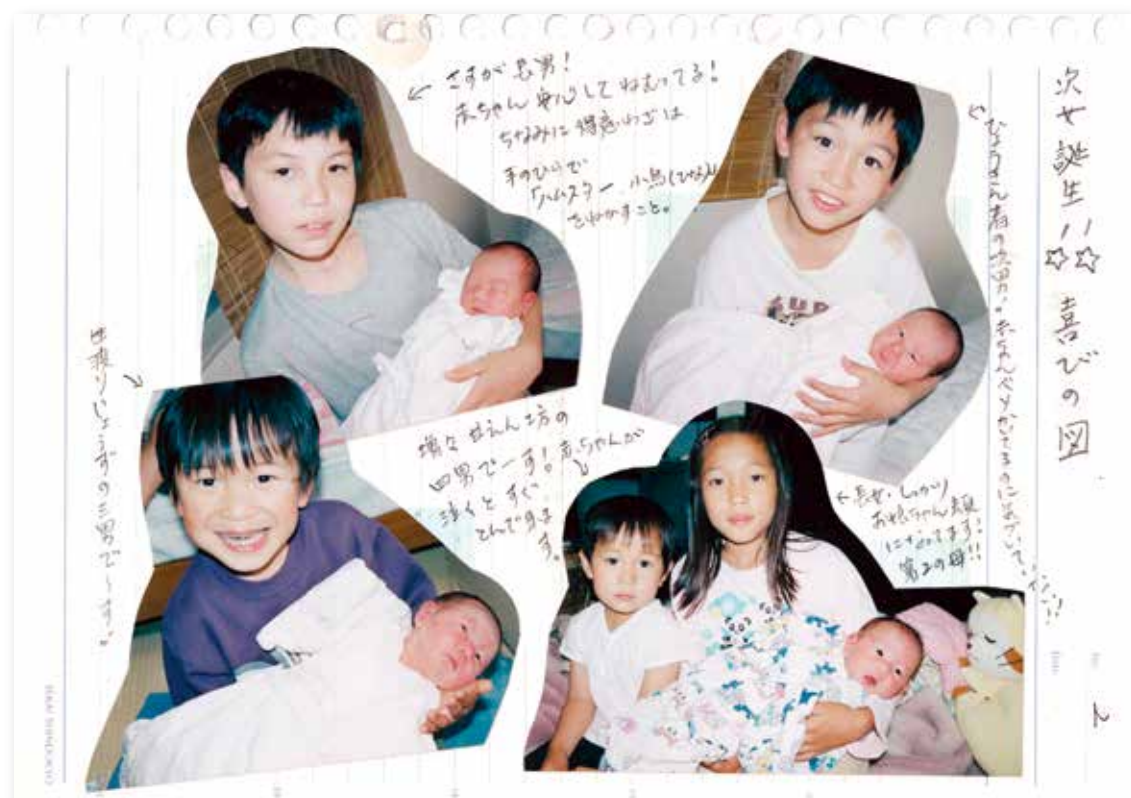
忘れられないお産

どれも同じお産はないので、全部が忘れられないと言ってもいい。その妊婦は3回目のお産だった。内診をしたところ、臍帯が触れ、臍脱になりそうで、病院への受診を勧めた。「深澤先生の腕を信じているので、どうしても城山助産院で出産したい、手術はいやだ」と言う。まだエコーも分娩監視装置などもない時だったので一晩中、母親とお腹の赤ちゃんを見守り、緊張し続けて、無事出産できた時はとてもうれしかった。

母娘で出産した人たちもいる。城山助産院で生まれた4人姉妹の3人がここで出産した。長女は「先生のところで産みたいけど、何歳までだったら産めるかしら？」と聞かれ「う～ん、34～36歳くらいまでかなあ」と答えた。その時、長女はその年齢を超えていたらしく、その後、市立病院で無事出産したと聞いた。元気で長く助産院をやっているの、できた縁だと思っている。

お母さん達の記録

院内に出産したお母さん達が時間を見つけて書いてもらったノートが10冊以上ある。いくつかを50周年記念誌の「うぶ声にはげまされ」に収録した。このノートを見ると、とても励まされる。6人目をここで出産し、写真を持って来てくれたお母さんがいた。6人の子育てで忙しい中、写真を撮り、わざわざ持ってきてくれた。とても良い思い出である。



いい夫婦記念日特集

がんばる看護職夫婦

11月22日は、いい夫婦の日です。今回は、夫婦で看護職として働く4人の方に、勤務体制や家族構成、ふたりで働き続けられる理由(家事分担や勤務調整など)について執筆してもらいました。



伊東市民病院
石田 涼一・静香

私達の家族は、夫婦と写真に写っているワンコ3匹で楽しく暮らしています。もともと二人とも神奈川の出身で神奈川育ち、神奈川の学校で出会い、神奈川で結婚しました。海の近くに住む!と夢を描きながら神奈川から引っ越してきました。なぜ伊東なのか?海の近くにはいっぱい病院もありますが、病院見学に行ったときに家族、夫婦で働いてい

る方も多く、親身に接していただき、勤務することとなりました。私は外科病棟。妻は内科兼産科病棟で、二人とも3交代勤務です。伊東市には救急指定病院がここしかなく、沢山の患者さんが入退院を繰り返し、とても忙しい日々のなかで、勤務希望を出来るだけ合わせ、休みの時は伊東ライフを楽しんでいます。

夫婦円満の秘訣は、同じ仕事をしているからこそお互いを思いやり、お互いを尊重し共感し、休みの日はいっぱい楽しむことだと思います。その中で、夫婦二人で働き続けていけるのは、職場で支えてくれる大切な仲間がいることだと思います。助けてくれる周りの方々へ感謝しながら、これからも楽しいことばかりではありませんが、助け合い、支え合いながら楽しく過ごしていきたいと思っています。



沼津市立病院
杉山 沙保・椋祐

勤務体制 夫:3交代 妻:2交代

家族構成 夫、妻(妊娠9ヶ月目)の2人

私たちは2交代と3交代の勤務状況の中働き、5年目となりました。

4年間同棲していて、今年の3月に結婚しました。

同棲した当時は仕事に慣れていなかったこともあり、家

事に対して手をつけることがなかなか大変でしたが、仕事にも慣れてくるとお互いの時間が空いているときに、それぞれができることを協力して行っていました。

入籍と同時に妊娠が発覚し、つわりの時期は主に夫が家事を行ってくれていました。職場も状況を把握してくれていたため仕事の調整や先輩方もいろいろな面で配慮していただき、とても働きやすかったです。

産休に入ってから力は仕事を夫に依頼し、体が辛い時はなるべく家事を行うようにしていました。

今後は育児と仕事、家事をこなしていかなければならないので、お互いが無理をしないよう、できることを協力して頑張っていきたいと思っています。



静岡県立こども病院

長倉 香織・俊之

私達は、8歳の娘と5歳の息子と4人で暮らしています。夫は、循環器病棟、私は産科(時短)でお互い同じ病院で夜勤もしながら2交替勤務をしています。上司とスタッフの理解と協力を得ながら、毎月の勤務調整をしてもらっているため、安心して勤務に取り組み続けており感謝しています。そして、夜どちらかの親がいない事や家族で過ごす時間

間が少ない事もありますが、子供たちに私たちの仕事を理解してもらっている事も続けていける理由の一つです。夫は料理が得意なので、私が休みの日以外は3食作り、昼のお弁当も作ってくれます。「父ちゃんの作るオムライスが好き」と子供たちも喜んで食べてくれています。最近は、時間があれば家族でキャンプへ行き、焚火をしながら子供たちとゆっくり会話をしたり、星空を見たり、家族で過ごす時間が充実したものになるように夫婦で協力しています。結婚して10年、主人が美容師から看護師になって5年が経過しようとしています。めまぐるしい毎日の中で、お互い優れられない時や余計な言動でつまらない喧嘩をする事もありますが、これからも周りの方達への感謝を忘れないで看護の仕事と家庭の両立を頑張っていきたいです。



浜松医科大学医学部附属病院

清水 翔太郎・紗知子

勤務体制 2交替勤務

家族構成 私達は2歳の長男と今年5月に産まれた次男の4人で暮らしています。

私は消化器外科病棟勤務で、妻は外来化学療法センターで時短勤務をし、次男出産後から育児休暇中です。

仕事と家庭の両立を考える上で、非常に大きな経験となったのは、長男出生後に私が取得した育児休暇でした。世間的に男性の育休はまだまだ一般的ではなく、忙しい職場のことも考えると、私も育休を取ろうとは思っていませんでした。

しかし、看護部長が勧めてくれたことをきっかけに、看護部・職場スタッフの協力のもと、長男が誕生したその日から1ヶ月間の休暇を取らせて頂きました。

夫婦で協力しながら初めての育児に取り組み、昼も夜も無く泣き続ける新生児を相手にヘトヘトになりながら過ごした1ヶ月間は、私達が夫婦として成長できた貴重な機会であったと思います。

私は今年から摂食・嚥下障害看護認定看護師として活動することとなり、次男も産まれたことで、仕事も家庭も忙しくなると思っています。余裕のない日々の中でも、育休中に培った夫婦で支え合う姿勢を忘れずに、また職場の協力があって家庭が成り立っているという感謝の気持ちも忘れずに、これからも頑張っていきたいと思っています。

読者の 広場

~Vol.3の感想・意見~

「妊婦に寄り添う助産師として」50年以上前のお産の記録が残っていたことに、驚きと同時に見習いたいと思った。勉強になった。深澤さんのバイタリティーの強さに、自分自身ももっと頑張らなければと奮い立たされた。

特定看護行為の特集で感じたことは、普段病院で働いていて環境や時間が整っている中で、患者さんの対応が出来るのはもちろんのことです。でもいざ災害や環境の整っていないところで自分がどのように医療の対応が出来るか自信はありません。この特集を見て自分もがんばらないといけないなと感じました。

看護師の成長を促す看護リフレクション

～実践から～学び新たな看護を創造する～

講師：東京都済生会中央病院 副看護部長兼看護キャリア開発室長 東めぐみ 氏

当たり前に行っている何気ない看護実践にこそ患者にとって意味があり、また、看護師にとっても意味があります。看護経験の質を高めるリフレクションとは看護実践を行うための思考のプロセスです。そのためには、看護経験から学ぶ力「看護リフレクション」を身につけることが大切です。

今回の研修は、経験5年以上の会員を対象とし、92名が参加しました。東先生のわかりやすい講義と共に、各自が持ち寄った事例を通して看護リフレクションを体得することができました。



● 看護実践をリフレクションする

午前の講義は、隣同士で「最近食べたもので、お勧めの食べ物とレストラン」を紹介し合うというワークからスタートした。これは、過去の体験を言語化して語ることで核心に迫り、次の行動につながるという「リフレクション」についての導入で、参加者の緊張がほぐれた。

看護の実践をリフレクションするというのは、図1のようなプロセスであり①日常のケアや印象に残ったケースについて、300～400字で書いてみる②事例について語る③事例を探求的に振り返る④現象の核心をとらえる⑤現象の価値や意味を考えることである。その過程を通して当たり前になりがちなケアの意味を見出し、次の実践の知識の創出となる。実践しながら考えることは、看護基盤づくりにつながる。

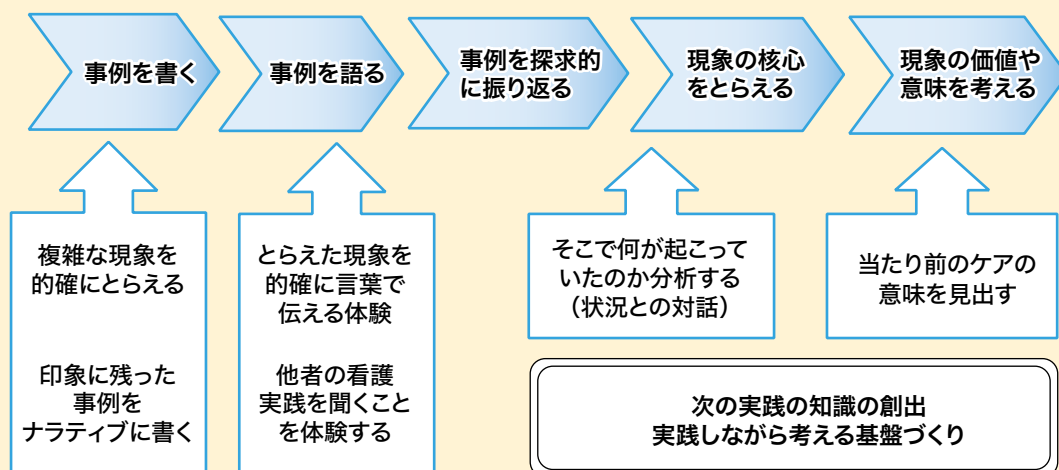
注意が必要なのは「持論の拡張(這い回る経験主義)」に

ならないようにすることである。経験からの内省によって自ら作り出した持論を、研究者によって検証された抽象度の高い理論とうまく突合せ、自分なりの裏付けをとること。

そして、現場でしっかりとリフレクションする場を持ち、内省によって経験を知識に結実させることである。

一方で、職場にはリフレクションを行う体制のシステム化が必要といえる。育て上手な指導者の指導方法(OJT)は、看護師のリフレクション(具体的経験→内省→学んだこと→次の実践に活かす→具体的実践)と実践したケアについて他者から「いい声かけだね」「それってすごいね」といった評価が得られる等、看護師自身の自己肯定感を高めることができるようなフィードバック環境が大切である。

図1 実践をリフレクションする



● 看護を語る会…学びほぐし

午後は、事前に提出された事例をグループ毎に報告し、その中から1事例を選び「看護リフレクション分析シート」を使用して、患者の情報を時系列に書き出し、そこに看護師の言動を書き加えて、関連図を作成するというグループワークを行った。看護リフレクションは、患者や家族等の言動や状態によるアウトカム評価(成果)が確認されていることが原則になる。各自の持ち寄った事例を、患者の看護課題と共に看護ケアのアウトカムをグループで分析することで、ケアの意味を明確にすることができた。

看護リフレクションは、ナイチンゲールの唱えた「看護はサイエンスでありアートである」につながるもので、講師の推奨する、1回30分程度の「ちょこっとリフレクション」は、忙しい職場でも取り入れられるのではないかな。

経験と既存の知識を統合し、行きづまりから自分を解放する「学びほぐし」を自ら体験することで、心もほぐされ元気になる研修となった。



東先生を交えて



分析シートに取り組む参加者

【参加者アンケートより】

- ・日々の何気ない看護でも言語化することで、患者にとって意味のある看護であることに気づける。
- ・研修に参加し、自分の行った看護が他者から評価されることで、正直に「良かった」と思えることができた。
- ・新人指導をしているので、新人のフィードバックに足りないものが見えてきた。
- ・自分の病棟では体験できない事例を聞いて、考えることで内省をはかり、看護師ってすばらしい仕事だと感じた。
- ・上司の勧めで参加したが、新人指導の参考になったのと、自らの看護の振り返りにつながり、大変勉強になった。
- ・新人指導の際に活用することで、新人スタッフのリフレクションにつながる。

・院内で勉強会を行い、伝達しようと思います。ちょこっとリフレクションも取り入れてみようと思います。

・リフレクションを図書で学び、Gibbsを使った事例検討会を行ってきた。今回の講義を聞いて、こんなにいい効果があるんだということを伝えていきたい。

・リフレクションをすることで、ただ振り返るのではなく、アウトカムを導いたケアについて考えることで、次のケアに活かすことができること。自分の看護を見直し、肯定することができることがわかり、これから日々リフレクションしていこうと思います。



シリーズ 活躍する認定看護師 がん放射線療法看護認定看護師

編

静岡県には400人余りの認定看護師がいます。今回はがん放射線療法看護認定看護師のうち5人を紹介します。



高橋 里実

静岡県立静岡がんセンター

私は、整形外科病棟に勤務していたころ、放射線性皮膚炎により発赤・表皮剥離が出現した患者さんと、治療開始から皮膚炎が改善するまで関わりました。それまでは有害事象がごく軽度な患者さんとしか関わることがありませんでしたが、その患者さんに関わる中で放射線療法看護の必要性を知りました。より専門的な知識・技術を習得し、患

者さんへのケアをよりよいものにしたい、スタッフの知識・技術の向上をはかりたいと考え、がん放射線療法看護認定看護師を目指しました。

現在は消化器内科病棟で、化学放射線療法を受ける患者さんのセルフケア支援、有害事象のケア、退院後の生活指導や、スタッフへの教育などを行っています。



杉山 美和

静岡市立清水病院

産休・育休を経て外来勤務となり、入退院を繰り返し、通院しながらがん闘う患者さんや家族にとって、継続した看護の重要性を肌で感じました。なかでも2ヶ月近くの間、毎日照射に通う放射線療法では、有害事象のコントロール・自宅でのセルフケア指導が必要です。外来部門であるからこそ、専門的な知識と技術を持って継続した看護を実践

できるようになりたいと思い、がん放射線療法看護認定看護師を目指しました。

放射線という“目には見えないもの”に対する漠然とした不安を抱く方も多くいます。少しでも安心して治療を受けられるように、そして毎日通う治療が苦痛とならないように、心身ともにサポートさせて頂くことを活動としています。



寺田 知生

藤枝市立総合病院

放射線と聞くと、どんなイメージを持ちますか？よくわからない、怖いなどあまり良い印象がないのではないのでしょうか。放射線治療を受ける患者とかかわる中で、患者さんにも不安を抱えながら治療を受けていることを感じました。そして、できるだけわかりやすい情報や有害事象への対処方法を伝えていくことで、少しでも安心して治療を受けていただき

たいと考え、認定看護師を目指しました。

現在は、放射線治療室に勤務し、他の看護師や医師、技師と協力しながら患者さんが安心・安楽に治療が行えるように、また、同分野・他分野の認定看護師、がん相談看護師と協力し、少しでも当院でがん治療を受ける患者さんの力になれるように活動しています。



間淵 有佳里

浜松医療センター

私が認定看護師を目指したきっかけは上司の勧めでした。看護師歴10年目、今後の人生選択に迷い悩んだ時期に、自分自身をステップアップさせたいという思いが芽生え、がん放射線療法看護認定看護師を目指してみよう一念発起しました。教育課程の学びを通して、自ら実践モデルとなり専門性の高い根拠ある看護実践を行う大切さを改めて実感しました。

放射線療法看護の正しい知識を看護職員へ周知し、セルフケア能力に応じた看護を継続する難しさや責任の大きさを感じています。

現在は放射線治療室で、医師をはじめ多職種と協働し、治療を受ける患者さんやご家族が、より安全安楽で、安心して質の高い治療が受けられるように日々努力しています。



西野 奈々江

聖隷三方原病院

以前、放射線治療により口腔粘膜炎をおこし、食事摂取困難や痛みで苦しむ患者さんに対し、知識不足から対応に難渋した経験がありました。その時の経験から「放射線の有害事象の辛さで苦しむ患者さんを減らしたい」「放射線治療の知識を学び専門的な根拠を踏まえてケアを実践したい」と考え、認定看護師を目指しました。

現在は放射線治療室で勤務し、患者さんが治療完遂できるように医師、放射線治療技師、事務とチームで支援しています。治療を受ける方には、痛みで治療の姿勢がとれない方、徐々に強くなっていく放射線の有害事象で心身の辛さがある方も多くいます。そのような時には、病棟看護師や多職種と協働してケアを行っています。

1

フィジカルアセスメント ー呼吸器・循環器疾患のアセスメントと看護ー

教育委員 海野 智未

フィジカルアセスメント研修は人気が高く、継続している研修です。今年度は「呼吸器疾患、循環器疾患のアセスメントと看護ケア」に焦点を当て研修を企画しました。対象はクリニカルラダーレベル



Ⅱ～Ⅳ、経験5年目以上の72名の研修生が参加しました。

今回は、講師を慢性呼吸器疾患看護認定看護師、慢性心不全看護認定看護師の2名に依頼し、午前中は疾患の基礎知識・急性増悪の特徴と看護のポイント及び家族看護等の講義を受けました。午後のグループワークでは事例を用いた看護展開を実施。活発な意見交換がされ、具体的なケアやアセスメントのポイントを学びました。

研修後のアンケート結果では「講義で基礎知識から学べ、急性増悪の機序が理解しやすかった」「根拠に基づいたアセスメントが学べた」という意見が多く聞かれ、満足度も高く看護実践に活用できる研修となりました。

2

看護研究の基礎 ー研究計画書にトライー

学術研究推進委員 爪田久美子

研究能力の育成を目指し、研究に取り組むための基本的な知識と研究計画書を完成するまでに必要な基本的なスキルを学ぶことを目的とした3日間の研修で、東部地区の講師として順天堂大学の近藤ふさえ教授ら3名、中部地区の講師として日本福祉大学白尾久美子教授を迎え、東部25名、中部24名の研修生が参加しました。

研修では、研究計画書の概要や研究の倫理的配慮、質的研究や量的研究について講義で学ぶと

もに、提示された文献で文献検討の実際を体験し、文献検索の方法を学びました。また、グループワークでは自らが取り組む予定の研究について発表し合い、研究方法や文献検索等について確認しました。最終日には自ら作成した研究計画書を発表し、講師や研修生とともに意見交換することで、より実践可能な研究計画書の完成を目指しました。年度内でのデータ収集を計画している研究計画書もあり、次年度の研究発表につながる研修となりました。

3

静岡県看護職員実習指導者等講習会の開催経過

教育研修部 田中 悦子

本研修は、静岡県の委託による各実習施設の実習指導者を育成する研修で、40日間にわたり、教育の原理・方法、実習指導の本質と実際などを学びます。今年度は85名の受講生が9月6日から12月6日まで、未来の看護師を育てるために熱心に学んでいます。

受講生は、開講時からまじめで謙虚な姿勢だけでなく、グループワークでは個々の潜在能力を発揮し、

講師のモチベーションUPにまでつながるような成果を修めています。途中で提出されたレポートでは、ほとんどの受講生が自分自身の指導者としての成長を感じながら、その責任と重要な役割を認識しています。

後半の研修は、もう一步個々の目標を高く掲げ、自己の意見を伝えていく力を伸ばしていってほしいと期待を寄せています。



「看護過程」担当の石塚先生の講義風景



グループ発表

平成30年度静岡県看護協会看看連携を基盤とした 地域包括ケア推進支援モデル事業報告

しまだ看護つなぎたい

『領域の異なる看護師が所属する施設 見学研修開催』

第3回研修会を10月17日開催、延べ81名が参加。見学した体験の語り合いでは「今まで病気の人しか対象にしてこなかったが、そこから先が本当の支援だと学んだ」「疾病の悪化予防のプランニングを細かくされていることを知り、地域で働く看護師の役割りが大きいと感じた」などの意見が参加者から出されました。看護師同士相互の役割を知る大きな一歩を踏み出しました。今後の展開に活かします。

事業代表 大石初巳氏



浜松市北区意思決定支援プロジェクト

『支援の形を具体化するための研修会開催』

9月29日(土)75名参加のもと、事例発表は、浜松市北消防署北救急隊、聖隷三方原病院、訪問看護ST三方原が行いました。

その後、おもしろ健康教育研究所による「てばなすーヒト・モノ・トキー」を通して喪失の過程を受講者が模擬体験し「なおとらシート」普及に向けた意思決定支援のワークを実施しました。

事業代表 尾田優美子氏



第10回訪問看護ステーション清水地域交流会

テーマ「在宅ケアにおける腰痛対策～ノーリフトケア®について～」を終えて

訪問看護ステーション清水所長 岡由美子

介護・医療現場では、腰痛に悩まされながら仕事をしている方が多いのではないかと思います。腰痛で転職や貴重な人財を失うのは避けたいことです。

そこで、今回清水の地域交流会では「在宅ケアにおける腰痛対策」と題して、横浜市の訪問看護認定看護師豊田好美氏（ノーリフトケアコーディネーター）に講演をして頂きました。当日は、訪問看護・訪問介護・通所や入所施設・病院・地域包括支援センターなどから47名の参加がありました。

前半では、ノーリフトケアについて学び、今まで持ち上げ、抱え上げていた行為が介護者だけでなく、いかに療養者の負担になっていたかと目から鱗が落ちる思いでした。起き上がりや歩行介助などの場面を挙げて、介護者の姿勢の取り方や介助のポイントなど実演を交えながら話され、ケアの振り返りができました。後半では、実際に福祉用具を使用しての体験演習をしました。介護する側、される側で体験し合い、一見窮屈に見えるリフトの吊り具が、実はハンモックのように心地良い中で、安全に移乗できることを実感していました。

移乗シートの体験では「すごく楽!」「腰に来ない!」という声が飛び交うなど和気あいあいとした雰囲気の中で演習しました。

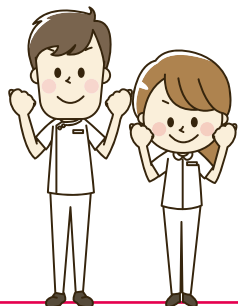
今回、腰痛対策としてノーリフトケアのエビデンスが理解でき、参加された方々が、現場に帰ってより良いケアに繋がっていただくと共に、腰痛予防ができ長く働ける職場になるよう願っております。今後も地域交流会で身近な課題を取り上げて、効果的な連携を図りケア方法の知識の向上を目指し開催していきたいと思います。



看護師等学校養成所への訪問をスタート

看護学生の皆さんにナースセンターを知ってもらい、活用していただくための学校訪問をスタートしました。学生から社会人になるために必要なこと、安心して長く働くことのコツ、そして、やりがいや誇りを持って看護実践するための学び、などについてお話をしました。無料職業紹介事業を知らない学生が多く、新たな情報として熱心に聴講する姿がありました。

また、相談事業（就業相談、進路相談、メンタルヘルス相談等）についても伝え、「ナースセンターは看護職のサポーター」として認識していただきました。



セカンドキャリアセミナー

“輝け!私のセカンドライフ”を開催

10月24日(水)、43名が参加。

研修生は、数年後に控えた定年や働き方改革など様々な目的をもった参加でした。「看護の動向と期待される役割」「これからの経済の話」「私たちのセカンドキャリア:実践報告と意見交換」に加え、「ビューティー講座」を開催。

お顔も心もリフレッシュし、セカンドライフへつながる時間が持てました。



お知らせ

※相談・研修は看護職であればどなたでも受けられます。

(1) 移動相談

県下14のハローワークにナースセンターの就業相談員が出向いて、就業について相談・支援しています。求人施設の参加による就職相談会を同時開催しています。(浜北を除く)
予約は不要です。時間は9:30～12:00です。詳細はホームページをご覧ください。

	下田	御殿場	富士	沼津	三島	清水	静岡	焼津	島田	掛川	浜松	磐田	浜北	細江
12月	—	—	26日	18日	25日	18日	12日	25日	—	3日	12日	—	21日	—
1月	22日	22日	9日	15日	—	—	9日	—	22日	—	9日	15日	—	15日

(2) 研修会 会場は全て静岡県看護協会会館です。

名 称	日 程	申 込	
再就業準備講習会	平成31年2月13日(水)・14日(木)・15日(金)	常時 (TEL/FAX)	吸引の演習や電子カルテについても学べます。ブランクのある方、是非ご参加ください
第2回 再就業者 フォローアップ研修	平成31年2月21日(木)		対象者に1月に案内を送付予定

(3) 地域での就職相談会を計画中です。決定次第ホームページで広報いたします。

(4) 就職活動等で見学、面接に一人で行くのが不安な方へ

ご希望があれば、就業相談員と一緒に同行します。

朗報です!

*** ひとりで悩まないで、誰かに話してみよう ***

話した内容が他の人や職場に伝わることはありません。お気軽にご利用ください。

悩み専用ダイヤル

054-202-1780 月～金曜日
9:00～16:00

新人看護職専用悩み相談ダイヤル

090-2183-8734 はなしてみよう 毎週水曜日
9:00～16:00

(公社) 静岡県看護協会 静岡県ナースセンター (相談時間 9:00～16:00 本所のみ火・水・木 9:00～18:00)

本 所 : TEL 054-202-1761 FAX 054-202-1762

東部支所 : TEL/FAX 055-920-2088

西部支所 : TEL 053-454-4335 FAX 053-401-3510

下田相談所(毎週木曜日): TEL 080-2650-0327

天竜相談所(毎週火曜日): TEL 080-2650-0237

静岡県

看護職員業務従事者届出について

今年(平成30年)は看護職員業務従事者届出の年です。

保助看法第33条により、保健師・助産師・看護師・准看護師は、平成30年12月31日現在における就業状況を、平成31年1月15日(火)までに就業地の保健所に届け出なければなりません。

後日、県から各職場を通じて「届出票」や「記入要領」等が配布されますので、届出票の作成及び期限内提出についてよろしくお願いします。

問合せ：静岡県健康福祉部地域医療課
看護師確保班(TEL054-221-3762)

看護協会 教育研修部

第7回 静岡県看護学会

私の看護のよりどころ

～なぜ私たちは看護をし続けるのか～

開催日時 平成31年2月9日(土)10:00～
開催場所 静岡コンベンションアーツセンター グランシップ(10階)
(静岡市駿河区東静岡2-3-1 東静岡駅(南口)から徒歩約3分)
基調講演 「私の看護のよりどころ ～なぜ私たちは看護をし続けるのか～」
江森けさ子氏(NPO法人峠茶屋 代表)

参加費	区分	事前申込	当日申込
	会員	2,500円	3,500円(会員証の提示が必要)
	会員外	3,500円	4,000円
	看護学生(看護師免許未取得)	500円	500円

申込 静岡県看護協会ホームページからお申込みください。
(当日参加は、抄録集がない場合もありますので、なるべく事前に申込ください)

申込期間 平成30年12月1日(土)～平成31年1月15日(火)

問合せ 教育研修部 TEL 054-202-1760

医療安全情報
平成30年度 第4弾

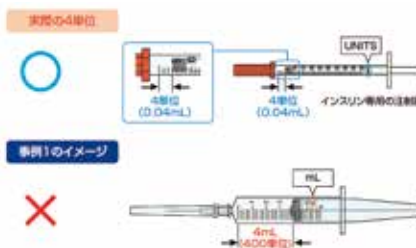
医療安全推進のための取り組み

働き続けられる職場づくり推進委員会

今回は、インスリンの単位間違いです。インスリン単位の誤解が、以前から指摘されているのはご存知かと思います。2007年には、1単位を1mLと認識していた為、100倍投与された事例が報告されていますが、その後も同様な事例が続いています。

実際の事例

看護師は、スライディングスケールの指示でヒューマリンR注100単位/mL 4単位を皮下注射することを確認した。看護師は、インスリン専用の注射器があることを知っていたが、インスリンの4単位は4mLであると思っていたため、5mLの注射器にヒューマリンR注4mL(400単位)を準備し、皮下注射した。10分後にリーダー看護師に報告した際、100倍量を投与したことに気付いた。



事例が発生した医療機関では以下の取り組みがされています

- ・インスリンのバイアル製剤を使用する際は、専用の注射器を用いることを徹底する
- ・インスリンのバイアル製剤のそばに専用の注射器を置く

1単位は、0.01mLであり、確実にインスリン専用の注射器を使用する

参考 公益財団法人 日本医療機能評価機構 医療安全情報 URL: <http://jcqhc.or.jp/>



クイズに答えると、抽選で5名様にクオカードが当たる!

次の4文字熟語の□に入る語を並びかえてひとつの熟語を作ってください。

□ 白 試 □

往 □ □ 書

答え. □ □

応募方法

葉書又はメールに答えをお書きのうえ、下記にお送り下さい。
正解者の中から、抽選で5名の方にクオカード(1,000円分)を差し上げます。
当選者は「Vol.5」に掲載させていただきます。(ペンネーム可)

右記内容をご記入のうえ、応募してください。

- 答え ● 氏名 ● 所属 ● 電話番号 ● 〒 ● 住所
- 看護しずおか感想 ● 看護協会へのご意見

お寄せいただいたご意見・ご感想は、看護しずおかに掲載させていただく場合があります。

締め切り 12月21日(金)消印有効

葉書の場合の宛先

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25
静岡県看護協会 総務部 看護しずおかクイズ係
※はがきが62円に値上りしていますので応募の際はご注意ください。

メールの場合の宛先

メールアドレス
kango@shizuoka-na.jp

当選者 「Vol.3」のクイズの答え：満月

ペンネーム chi様・菊池 智子様・山越 奈美恵様
町田 香織里様・新村 小夜香様



公益社団法人 静岡県看護協会

〒422-8067 静岡市駿河区南町14-25 エスパティオ3階
TEL.054-202-1750 / FAX.054-202-1751 編集責任者:渡邊昌子

平成30年11月26日発行